



未来の先生展
2017

エネルギーを引き出す即興劇！

～学習を感じて考える実験的実践～

ワークショップ型対談形式

開催日時 2017年 8月 27日(日) 10:00-11:30

場 所 武蔵野大学有明キャンパス 1号館2F 208号室

講演者 本間正人・矢萩邦彦

内容

アクティブ・ラーニングを25年以上実践しているコーチングの第一人者・本間正人氏と、探究型・対話型の講義を20年以上予備校の現場で実践している、受験×探究型プログラムの第一人者・矢萩邦彦氏による、巻き込み型即興劇型のワークショップ的対談講演です。

ここに注目！

テーマは「エネルギーを引き出す！」その場に集まったかけがえのないメンバーを巻き込んで、楽しく役に立つ時間の作り方を探究します。何が飛び出すかは主催者も講演者も分かりません。

講演者プロフィール



本間正人 (ほんまさと)

京都造形芸術大学教授・副学長

「教育学」を超える「学習学」の提唱者であり、「楽しくて、即、役に立つ」参加型研修の講師としてアクティブ・ラーニングを25年以上実践し、「研修講師塾」を主宰する。NPO学習学協会代表理事、NPOハロドリム実行委員会理事。コーチングやポジティブ組織開発、ほめ言葉などの著書71冊。東京大学文学部社会学科卒業、ミネソタ大学大学院修了（成人教育学 Ph.D.）。ミネソタ州政府貿易局、松下政経塾研究主担当、NHK教育テレビ「実践ビジネス英会話」「三か月トピック英会話：SNSで磨く英語アウトプット表現術」の講師などを歴任。TVニュース番組のアンカーとしても定評がある。一般社団法人大学イノベーション研究所代表理事、アカデミックコーチング学会会長、一般社団法人キャリア教育コーディネーターネットワーク協議会理事、一般財団法人しつもん財団理事、などをつとめる。



矢萩邦彦 (やはぎくにひこ)

教育ジャーナリスト・知窓学舎塾長・株式会社スタジオアフタモード代表取締役CEO

教育・アート・ジャーナリズムの現場で「パラレルキャリア×プレイングマネージャ」として20年のキャリアを積み、一つの専門分野では得にくい視点と技術の越境統合を目指す日本初のアルスコンビネーター（松岡正剛より拝命）。15000人を超える直接指導経験を活かし、横浜に「受験指導×探究型学習」をコンセプトにした統合型学習塾『知窓学舎』を開校、受験指南の他・プログラムデザイン・研修監修顧問等も手がける。代表取締役を務める株式会社スタジオアフタモードではジャーナリストやアーティストの育成・マネジメントに従事、Yahoo!ニュース個人オナーサーとして記事・コメント等を執筆、またロンドン・ソチパラリンピックには公式記者として派遣。主宰する教養の未来研究所では「教養と豊かさ」「遊びと学び」をテーマとした研究を軸に、戦略PRコンサルタント・クリエイティブディレクターとして企業やプロジェクトの哲学構築や未来戦略・ブランディングを手がけている。

講演者から参加者へのメッセージ

決してアーカイヴできない一回性の体験をご一緒しましょう！